



News Release

2023年5月25日
NITE（ナイト）
独立行政法人製品評価技術基盤機構
北海道支所

夏に急増するのは熱中症だけではありません！ ～エアコン・扇風機の火災事故に注意～

1. 事故の発生状況

2018年度から2022年度の5年間にNITE（ナイト）に通知された製品事故情報^{※1}のうち、エアコン^{※2}及び扇風機^{※3}の事故は、北海道で合計7件ありました。

(1) 年度別事故発生件数

エアコン及び扇風機の年度別事故発生件数を表1に示します。

表1 年度別事故発生件数（2018～2022年度）

発生年度	エアコン	扇風機	合計
2018年度	1	0	1
2019年度	1	1	2
2020年度	3	0	3
2021年度	0	1	1
2022年度	0	0	0
合計	5	2	7

(2) 被害状況別事故発生件数

エアコン及び扇風機の被害状況別事故発生件数を表2に示します。

表2 被害状況別事故発生件数（2018～2022年度）^{※4}

被害状況		エアコン	扇風機	合計
人的被害	死亡	0	0	0
	重傷	0	0	0
	軽傷	0	0	0
物的被害	拡大被害	2	2	4
	製品破損	3	0	3
被害なし・不明		0	0	0
合計		5	2	7

- (※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含みます。
- (※2) ルームエアコン（室外機、室内機いずれも含みます）。
- (※3) サーキュレーターや電気冷温風機、電源がソーラー発電・乾電池・USB 端子により給電するもの（携帯用扇風機など）は除きます。
- (※4) 人的被害（死亡・重傷・軽傷）が複数同時に起きている場合は、最も重篤な分類で事故件数をカウントし、重複カウントはしていません。また、製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としています。

2. エアコン及び扇風機の事故事例

(1) エアコンの事故事例

○2018年6月（北海道、30歳代・女性、使用期間約9年、拡大被害）

事故内容：エアコン付近から出火し、周辺を焼損した。

事故原因：使用者がエアコンを設置した際に、エアコンの電源プラグを延長コードに接続し、さらに接続部が宙に浮いた状態で使用していたため、接続部が緩む等により接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。

なお、取扱説明書には、「据え付けは販売店又は専門業者に依頼する。延長コードは使用しない。感電や火災の原因になる。」旨、記載されている。

(2) 扇風機の事故事例

○2019年8月（北海道、年齢・性別不明、使用期間約50年、拡大被害）

事故内容：扇風機及び周辺を焼損する火災が発生した。

事故原因：約50年の長期使用により、モーター巻線の絶縁性能が低下し、ショートして出火に至ったものと推定される。

3. エアコン及び扇風機の気を付けるポイント

(1) エアコンの気を付けるポイント

○水漏れ・異音や異臭がする・エラー表示が出る・意図せず停止するなどの不具合がないか点検する。

○取り付け・取り外し・内部洗浄といった工事や作業は、専門の知識や資格を持った業者に依頼する。

(2) 扇風機の気を付けるポイント

○動きが悪い・異音や異臭がする・モーター部分が異常に熱いなどの不具合がないか点検する。

○使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く。

(3) エアコン・扇風機共通の気を付けるポイント

○点検の結果、少しでも異常がある場合には使用を中止して専門の知識や資格を持った業者に点検を依頼する。

○使用している製品がリコール対象ではないか確認し、該当製品の場合は使用を中止する。

4. 事故の実験映像について

事故の実験映像及び写真をご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITE のロゴ」としてください。

(本件に関する問い合わせ先)

〒060-0808 北海道札幌市北区北八条西2丁目

札幌第1合同庁舎 4階

独立行政法人製品評価技術基盤機構 北海道支所

担当者:佐藤、長谷川

電 話:011-709-2324